

調べてみよう!

わたしの住んでいる地域



〈記入例〉

曜日	曜日	種類
火	曜日	プラスチックごみ
水	曜日	家庭ごみ
木	曜日	缶、びん
金	曜日	家庭ごみ
第1, 第3木	曜日	紙類

のごみの出し方を調べてみましょう。

曜日	曜日	種類
	曜日	
	曜日	
	曜日	
	曜日	
	曜日	
	曜日	
	曜日	
	曜日	
	曜日	
	曜日	

これからを考えよう!

Reduce Reuse Recycle

わたしが取り組む3Rについて宣言してみよう。

わたしの3R宣言

わたしは _____ します。

名前 (_____)

考えてみよう! みやぎの3R



循環型社会をめざして!

ごみをきちんと分け、しげんはもどしてくり返し使い、大切なしげんをむだ使いしないような社会を「循環型社会」といいます。
宮城県では、「循環型社会」を目指して計画を作り、目標を立てています。

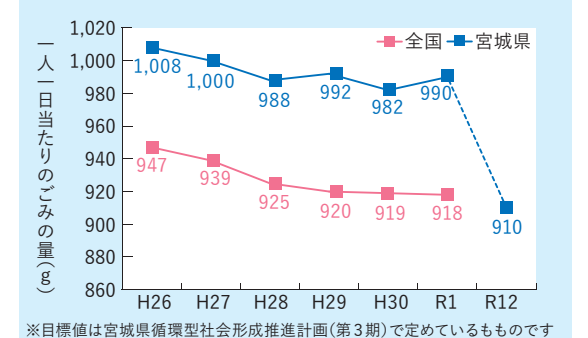
1人が1日に出すごみの量

令和元年度 990g → 令和12年度 910g

目標を達成するためには、1人が1日に出すごみの量を80g程度(約食パン2枚分)減らす必要があります。

みんなでごみをへらし、限りあるしげんを大切に方法を考えてみましょう。

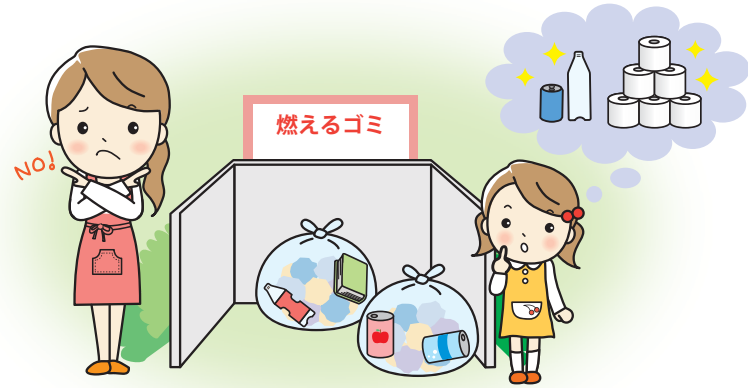
県民1人1日当たりのごみの量のうつつりかわり



※目標値は宮城県循環型社会形成推進計画(第3期)で定めているものです

ステップアップ! みやぎの3R

燃えるごみの中には、分別すればしげんになる
ざっしやペットボトルが混ざっています。



世界の9人に1人が栄養不足で困っているのに、日本では、約600万トンの食べ物が捨てられています。
(平成30年度) わたしたち1人1人が、毎日約130g (ごはんちやわん一杯分) の食べ物を捨てている計算になります。



ポイ捨てされたり、風で飛ばされたレジ袋は、川から海へ流れていきます。魚や鳥、クジラ、ウミガメなどの生きものが、レジ袋をえさと間違えて食べてしまっています。



じゅん かん がた しや かい

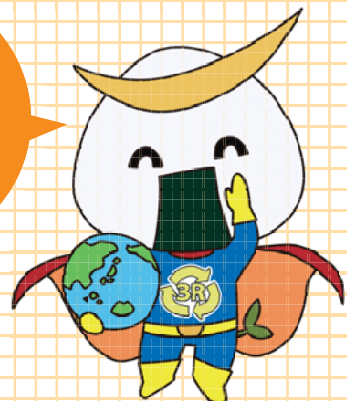
循環型社会をつくるために、3Rを実行してみよう!

3Rは、Reduce (リデュース), Reuse (リユース), Recycle (リサイクル) の頭文字です。



3Rを
やってみよう
シート

おうちで
していることを
チェック
してみましょう。



©宮城県・旭プロダクション

Reduce リデュース

ごみを【へらす】

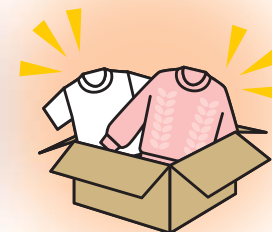
- 買い物の時にはマイバックを持って行って、レジ袋をもらいません。
- ようきが再利用できるつめかえ商品を選んで使っています。
- 食事は残さず食べています。



Reuse リユース

ものを最後まで大切にくり返し【つかう】

- 鉛筆やノートは最後まで大切に使っています。
- いらなくなった服や本は捨てずに必要な人にあげたり、リユースショップに持ち込んだりしています。



Recycle リサイクル

ごみを分別してしげんに【もどす】

- しげんとなる紙ごみ(ざっし、新聞、段ボールなど)を分別しています。
- 缶、びん、ペットボトルを分別しています。
- スーパーなどにある、食品トレイや紙、ペットボトルの回収ボックスを利用しています。

